

第1回学校運営協議会記録

開催日時：令和元年6月10日（月）19：00～20：35

開催場所：気仙沼市立津谷中学校 校長室

欠席委員： 1 名

議事録署名委員 佐々木 寛之 印

議事録署名委員 三 浦 稔 印

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 開会のあいさつ

- 校 長
- ・平成29年度4月、小泉中学校との統合を機にコミュニティースクールに気仙沼市教育委員会から指定
 - ・学校運営協議会の委員会としての権限（3つ）
 - ①校長が作成する学校運営の基本方針を承認
 - ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見具申
 - ③教職員の任用に関する教育委員会に対して意見具申
 - ・学校運営協議会は学校評議委員会よりも権限が強化
 - ・学校運営協議会では、地域とともにある学校の運営に備えるべき機能「熟議」「協働」「マネジメント」
 - ・「熟議」とは、多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す討議を意味することから、本日の会議で活発な議論をお願いしたい。

4 学校運営協議員の紹介

- ・名簿順に自己紹介，事務局も行う。

5 議長及び議事録署名委員の選出

- ・議長に榎木喜一委員，議事録署名員に三浦稔委員，佐々木寛之様を選出。
- ・なお，本会の会長には榎木喜一様を選出することでも承認。

6 熟 議

- 議 長
- ・皆様の智慧を拝借して実り多い会議にしていきたい。限られた時間で多くの皆様から建設的な意見をいただきたい。
 - ・「学校概要の説明」と「本年度特に力を入れて取り組みたいこと」についての2つを学校から説明していただきたい。

校 長 ・資料（１）と資料（２）を説明―

※学校教育目標は５年目

※学力対策（自主学習ノートについては、校長、教頭も点検を行っている。）

（数・英についてはT・T指導を行っている）

※「さわやかなあいさつ」について設定の理由に付いての説明

（校長通信，P T A総会でも説明済み）

議 長 ・熟議は熟慮と議論を意味するものであり，各委員がまずは熟慮することが必要なのではないか。（各委員資料を熟読）

議 長 ・委員さんから質問，ご意見は。

委 員

・「あいさつ」については，P T A組織の改訂と役員のあいさつ運動について今年度のP T A総会で提案した。近日中に役割（本部役員，各学年委員）をはっきりさせたい。横断歩道での横断後の子どものあいさつは津谷地区の良き伝統であり，今後も継続していくとよい。

・また，部活動での外部指導者によるあいさつの指導について，野球部の地区中総体の閉会式では，準優勝でありながら率先して行い，それに追隨して他校も行った。

議 長 ・学校の概要等から，２「目指す学校像」の中に「居場所があり」とあるが，この意味は？

校 長 ・学校に登校した際に，集団から認められ，生徒の存在感があるという意味で使っている。

議 長 ・５「学力向上対策」から，「自主学習ノート」の提出率は？

校 長 ・「自主学習ノート」についての中身については，手引き書によるアドバイスを行っている。

・提出率については学級毎，部活動毎など様々な形態で行っており，ほぼ100%の提出率。

議 長 ・管理職も点検している点について素晴らしいと思うがその点については。

教 頭 ・月に幾度か点検を行っている。

議 長 ・教師にゆとりがないといい教育はできないと感じているが，「働き方改革」に関連して，実践していることは？

校長 ・時間のゆとりを意識している。職員のストレスチェック等を行い、ストレスがないよう配慮している。また、職務の分担も積極的に行っている。

委員

・この地区は部活動も盛んであり、地域の子どもの部活動に関わる割合も高いので学校要覧等に部活動の一覧など記載し、紹介してほしい。

議長 ・津谷中学校では「さわやかなあいさつ」に力をいれていきたいとあるが、あいさつ運動に関してご助言、ご意見のある委員の方々は。

委員

・全県で高等学校ではマナーアップ運動を行っており、その一環としてあいさつ運動に取り組んでいる。本校においても月1回行っているが、連携という意味から、そして地理的關係も近いということもあるので連携してあいさつ運動を行うことはできないかと考えている。

委員 ・あいさつは家庭が基本と考えているが、あいさつ運動を行った上での変容は？

校長 ・朝会講話の感想からは、あいさつの意味を理解できている。また、声の大きさはもちろん、TPOに応じたあいさつもできてきている。

委員 ・知らない人に対しての声をかけない、あいさつはしないという風潮があるが、小学生と中学生を比較して、中学生の方が若干少ない感じがする。

議長 ・不審者という立場を考えると、あいさつ運動をしづらい面もあるのも事実だが…

校長 ・子供達にはまだ話していないが、まずは職員会議で職員には話したいと考えているが、あいさつをした後の態度で判断させていきたい。

委員 ・線引きは難しいと考えている。受け止める側の問題でもり、家庭のコミュニケーション問題でもあると考える。あいさつ後の質問なども含めて判断してほしい。怪しいと感じたらまずは通報してほしい。

議長 ・「明るいあいさつ」と「不審な人」には話しかけないという線引きはやはり難しいと感じる。あいさつのTPOの規準、対策は。

校長 ・まずは学校の中において生徒指導も含めて今後検討していきたい。

議長 ・他の学校では「あいさつ道路」を設定してその範囲ではどんな人でもあいさつするようになっているなど工夫して実践している例もある。

委員 ・孫を見て感じていることだが、「いってきます」「ただいま」と基本的なことを当たり前に行っているが、気持ちがいいと感じている。また、横断した際にもこちら側を向いてあいさつする姿をみると気持ちがいいと感じる。

委員

・閉鎖された空間（学校・家庭・地域など）では更に推奨し、集団に応じたあいさつの在り方を考える必要がある。振興会会長会議で津谷中学校の取組をPRする必要がある（学校運営協議会の名前で）。そして協力を得られるようにするのも1つの手段であると考ええる。そして、あいさつの基本は家庭であるが、学校としては言いづらい面もあるのではないか。そのように学校では言いにくいことを学校運営協議会を通して発信していくといいのではないかと考える。

議長 ・生徒同士のあいさつの状況は？

教頭 ・毎朝の昇降口でのあいさつ運動行っており、恥ずかしがっている場面もみられるが、できてきていると感じる。

議長 ・先輩・後輩間のあいさつの状況は。

教頭 ・現在では、上下関係があまりなく、親しいあいさつを交わしている様子が見られる。

委員

・新入生の段階では恥ずかしがってあいさつができないが、習慣づけという面で様々な場面であいさつをし、声をかけてやるのがコミュニケーションの一環としてあると考えて指導を行っている。「あいさつをしろ」だけでなく、こちら側から声をかけてやるのが大事。3年生も新入生の段階でははなかなかにできていなかったが、大人や先輩が率先して行うことで習慣付けが図られたと考える。大人の姿を見せることが大切。

議長 ・次に（3）の本年度の行事で、協力いただきたい行事について、学校から提案をお願いしたい。

教頭 ・－資料（3）を説明－

※行事を参観していただき励ましや意見をいただきたい。

※1年生の職場体験では職場の斡旋と指導をお願いしたい。

※3年生のボランティア体験の斡旋をお願いしたい。

※本吉響高校との連携を今後図っていききたい。（津谷地区との連携も含めて）

※小泉公民館主催のプラットホーム事業での「しめ縄作り」での講師を依頼したい。

※天狗巣病のかかった桜、校木「イチイ」の手入れ、体育館付近の樹木の剪定などの

協力の依頼。(高所作業車の依頼など)

※陸上競技(駅伝も含む)での指導をいただきたい。

※太鼓の指導。今後も太鼓を総合的な学習の時間の柱にしていきたいと考えている。

今年度3年生は「御岳太鼓」と「浜太鼓」を両方習得していきたいと考えている。

現在はビデオ等を使い練習を行っている。文化祭、地域の行事で披露していきたい。

太鼓の指導はもちろん太鼓の数も不足していることから借用をお願いしたい。

※総合的な学習の時間におけるゲストティーチャーの紹介(地域・防災・太鼓)

議 長 ・その他について何か委員の方々からご意見、質問は。

事務局 ・気仙沼市学校運営委員会規則第10条にある副会長の選出をお願いしたい。事務局としてはPTA会長の佐々木寛之様をお願いしたい。

議 長 ・事務局案でよろしいか。 ～承認～

校 長 ・樹木関係の件については、本吉響高校OBの畠山先生にお願いしてみたい。

委 員

・年間3回の全体会議だけでなく、学校の要望を適宜かなえるためにも任意の部会を開催したいと考えるので、会長と校長が話し合いを持ち、学校運営協議会の形態(範疇)で実務レベルの部会を開催できるよう配慮してもらいたい。

議 長 ・学校の考えも検討する必要があるので、即答はできないが中学校と検討していきたい。
・皆様からの活発なご意見について感謝するとともに、これで熟議を終了したい。

事務局 ・次回の学校運営協議会開催は11月を予定。
・1ヶ月前近くに皆様のご都合を伺い、日程を調整をしたい。
・内容としては、上半期の学校評価、津谷中学校で力を入れて取り組ませたいこと等。
・学校運営協議委員の皆様には、学校運営に関する評価も行っていただくことから、随時、学校行事に関するお知らせや学校通信、校長通信等を配付したい。

8 閉 会